

全国高校生体験活動顕彰制度

趣旨 高校生が地域課題の解決に資する活動をととして、社会の担い手としての若者育成を進めるとともに、高校生自身の体験と成長を社会が認め、社会で生きる力の育成を図る。



企画運営のポイント

- ・オリエンテーション合宿は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、日帰りで実施した。
- ・昨年度の反省を踏まえ、学校がより主体的に取り組めるように打ち合わせを通してサポート体制を整えた。

期日：令和3年5月31日(月)～令和4年1月19日(水)

会場：北海道日高高校及び日高町内

対象：北海道日高高等学校 第1～3学年

人数：26名

講師：NPO法人 ezorock 草野 竹史 氏 (地域づくりの実践についての講演)
 自然考房 Nature Designing 代表 鈴木 宏紀 氏 (自然環境コースの指導・助言)
 元地域おこし協力隊・カメラマン 畠山 公妥 氏 (歴史・文化コースの指導・助言)
 北海道アウトドアアドベンチャーズ オキーフ 尚実 氏 (映像・写真コースの指導・助言)

学習活動	日時	活動場所
講演「地域づくりの実践」	令和3年5月31日(月)	北海道日高高等学校
地域ガイダンス	令和3年5月31日(月)	北海道日高高等学校
オリエンテーション合宿	令和3年6月17日(木)、6月18日(金) ※日帰りで実施	北海道日高高等学校 及び日高町内
フィールドワーク・実践活動	令和3年9月13日(月)～	日高町内
校内選考会	令和3年11月4日(木)	日高町町民センター
地方ステージ	令和4年1月19日(水)	大雪青少年交流の家
日高高校 地方ステージ結果：Aグループ「優良賞」/Bグループ「優良賞」		

【成果】

- ・地域の魅力を発見し、生徒一人一人が地域振興につながる具体的かつ実践的なアイデアを提案していた。
- ・探究のプロセスを意識する中、人と触れ合う中でコミュニケーション力、調査活動等で課題解決力を培うことができた。
- ・地域に自ら足を運ぶ経験を重ねる中で、自分の言葉で探究学習の成果を発表する力をつけていった。

【課題】

- ・昨年に引き続き、学校現場から、実践報告書の作成に時間がかかるため、提出様式の簡略化の要望をいただいた。今後も機構本部との交渉を継続していく。
- ・地域の協力者の方から複数回の問い合わせがあり、スケジュール調整に課題があった。次年度は実施前に協力者へのガイダンスを行う必要がある。